

公開講座「あんのん」～お寺でのんびり～

時間に追われ、デジタル機器にしばられ、息苦しさをを感じる現代社会。そんな時代であってもお寺には静かな空気が流れています。デジタル世界から抜け出して、ゆったりと“こころ”と“からだ”のリズムを取り戻すひとときです。皆様のお越しをお待ちしております。



2020年 3月 29日 (日) 午後1時30分より



【日程】

1:30 受付開始

住職あいさつ

お経を聴く時間 (約10分)

ほとけさまのお話 (20分ほど・木名瀬氏)

写経の時間 (40分ほど・ペンや筆等があります)

お茶の時間 (本堂や境内で自由にお茶やおしゃべり)

お経を読む時間 (15分ほど)

4:00 閉会 (午後5時まで本堂を開放。よろしければごゆっくり)

※日程中、自由に休憩して頂いても大丈夫です

会 場

真宗大谷派 三縁山 浄安寺 本堂

茨城県水戸市緑町 1-13-22 TEL 029-221-5218

対象定員

18歳以上ならどなたでも。15名程度

参加費

2,000円 (テキスト等含む)

申込・お問合せ

ホームページ <https://www.dionjyouanji.com/>

お申込は、ホームページからメールのメッセージで、お名前・メールアドレスをお知らせ下さい。



本堂内の絵本コーナー

主 催

浄安寺公開講座実行委員会

浄安寺の紹介／当山は京都の東本願寺 (真宗大谷派)を本山とする寺です。健保6年(1218)

4月、八田六良朝安が稲田 (茨城県笠間市)におられた親鸞聖人のもとを訪ね聞法随喜し證安坊と名乗り、二世の浄信が弘安2年(1279)に一字を建立し、浄安寺と号したと伝わります。現在の本堂は明治期の建立です。

僧侶の紹介



ほしの さとし

星野 暁 (浄安寺住職) 1971年生まれ。僧侶の学校の大谷専修学院に入学。卒業後、同学校の教員になる。退職後、ネパール・ヒマラヤを一人旅したり、水戸から京都まで歩ききる。趣味はレコード鑑賞、ドラム、カヤック、登山、写真、天体観測など。2001年に書道芸術協会の師範取得。約20年前から寺で子ども会を開き本山などでも取り組む。また、本山等で講師や様々な役職にも就きボランティア活動もしている。既婚、小学5年生の父。



きなせ まさる

木名瀬 勝 (浄安寺に所属する真宗大谷派教師) 1966年生まれ。原子力関連施設の総務や病院の事務長を経るが、人生にむなしさを感じ大谷大学真宗学科へ入学し僧侶に。東本願寺の職員となり、三重・名古屋教区駐在教導、本山研修部補導主任を歴任。現在は退職し、研修会の講師などをつとめる。趣味は読書、映画鑑賞。旅先で五感を便りに美味しいお店を見つけるのが特技。

【浄安寺の周辺紹介】 寺は水戸の中心街にあります。徒歩5分弱で「茨城県立歴史館」、その先には日本三名園の一つ「偕楽園」、さらに千波湖などの公園へ行くことができます。午前中から公園などをお散歩してみたいいかがですか。お車で越しの場合、寺の駐車場へ車を止めて散歩されてもけっこうです。公共交通機関のアクセスも良く、水戸駅北口からバスで約15分、最寄りのバス停「大工町3丁目」から寺まで徒歩2分、高速バス停車の「大工町」から約600mです。大工町バス停から偕楽園へは約900mです。寺の参道のはす向かいにセブンイレブンがあります。詳しくは案内図をご覧ください。